

先日は、手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。観察会のレポートを作成しましたので、ご覧ください。

なお、次回6月の「てがたん」は、10月11日(土)で、「クモの観察」がテーマです。秋らしいものを捜しながらクモを観察します。ぜひ、ご参加ください。

*市民スタッフの方へ(連絡)

てがたん下見&打合せは10月4日(土)です。ご都合のつく方は、よろしくお願ひします。

- ・観察コースと内容：鳥の博物館→3.5.15号線沿いにフジ棚→フジ棚をくぐり遊歩道を市民農園前(セイタカシギのウオッチングポイント)→遊歩道を鳥博前
- ・観察日時/天気：2008年9月13日(土) 10:00~12:00/晴れ 参加者：33人
- ・スタッフ:8人(敬称略・五十音順)：石原直子、伊東茂子、小泉伸夫、中井清子、弘貫さと子、古川克彌、松村定雄、湯瀬一栄
- ・鳥博職員：岡廣志、齊藤安行

観察記録-9月に観察した生き物リスト-

【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：チュウサギ、アオサギ/カモ科：カルガモ/タカ科：サシバ/クイナ科：オオバン/チドリ科：コチドリ/セイタカシギ科：セイタカシギ/ハト科：キジバト/ツバメ科：ツバメ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/モズ科：モズ/シジュウカラ科：ヤマガラ、シジュウカラ/アトリ科：カワラヒワ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス

【は虫類・両生類】

は虫類：カナヘビ科；ニホンカナヘビ

両生類：アマガエル科；ニホンアマガエル/アカガエル科；トウキョウダルマガエル、ウシガエル(幼体)

【昆虫類】

(トンボ類)イトトンボ科；アジアイトトンボ/トンボ科；シオカラトンボ、ノシメトンボ、ウスバキトンボ

カマキリ類：コカマキリ、チョウセンカマキリ

(バッタ類)バッタ科：オンババッタ、ショウリョウバッタ、コバネイナゴ、ハネナガイナゴ、トノサマバッタ、イボバッタ、クルマバッタモドキ、ツチイナゴ、ヒシバッタ/コオロギ科：エンマコオロギ、ツツレサセコオロギ(声)、オカメコオロギ(声)、ミツカドコオロギ(声)、アオマツムシ(声)、マダラスズ、シバズ、クサヒバリ(声)/キリギリスの仲間：ウスイロササキリ、ヒメギス、クビキリギス

(セミ・カメムシの仲間)アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、プラタナスグンバイ、ヨコツナサシガメ

(ウスバカゲロウの仲間)クサカゲロウの幼虫

(甲虫類)シロホシテントウ、クワカミキリ

(ハチ・アリ類)スズメバチの仲間、クロアナバチ

(チョウ・ガ類)アゲハ科：ナミアゲハ、キアゲハ、クロアゲハ、ナガサキアゲハ、アオスジアゲハ、モンキアゲハ/

シロチョウ科：モンシロチョウ、スジグロシロチョウ、キチョウ/シジミチョウ科：ヤマトシジミ、ルリシジミ/タテ

ハチョウ科：アカタテハ、キタテハ、ゴマダラチョウ/その他ガの仲間：モンクロシャチホコ幼虫、コスズメ幼虫

【クモ類】シヨロウグモ、オニグモ、ウロコアシナガグモ、ハナグモ

【植物花】

イネ科：ケイヌビエ、イヌビエ、メヒシバ、オヒシバ、キンエノコログサ、/カタバミ科：カタバミ/キク科：オオジシバリ、セイヨウタンポポ、アキノノゲシ、タカサブロウ、アメリカタカサブロウ、ハキダメギク、ヒロハハウキギク/アブラナ科：イヌガラシ/ゴマノハグサ科：キクモ/マメ科：シロツメクサ、ツルマメ、クサネム、クズ/アカバナ科：ヒレタゴボウ、チョウジタデ/トウダイグサ科：エノキグサ/ツユクサ科：イボクサ、ツユクサ/スベリヒユ科：スベリヒユ/シソ科：ヒメシソ、イヌコウジュ/ヤマノイモ科：ヤマノイモ(ムカゴのみ)/ブドウ科：ヤブガラシ/ヒユ科：ヒナタイノコツチ/ミズアオイ科：コナギ/キツネノマゴ科：キツネノマゴ/ウリ科：スズメウリ/タデ科：オオイヌタデ、オオベニタデ、ミソソバ/ザクロソウ科：ザクロソウ/アサ科：カナムグラ/フウロソウ科：ゲンノシヨウコ/ユリ科：ツルボ



ノシメトンボがたくさん見られました。



イネ刈りが進水田。



市民スタッフ：小泉伸夫さん

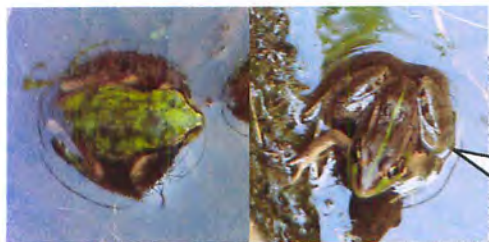


あれ、オオタカ？写真を見たらサシバでした！

今年生まれのムクドリ
のヒナがムクノキに集
まってきました。



1970年代後半から、東京湾岸で繁殖しはじめたセイタカシギ。ついに手賀沼にも集団で現れました。



アマガエル（左）とトウキョウダルマガエル（右）が水路の中に登場

カミキリ博士の少年が、クワカミキリをキャッチ！



樹幹上にニホンカナヘビも現れました。



イネの雑草、ケイヌビエが群生する田んぼもありました。

腹より羽が長い、ハネナガイナゴ。



ヒメジャノメも飛んでました。

秋の花、コスモスが見頃でした。



遊歩道沿いにカヤツリグサ科のヤママイが繁茂。

ここがポイント、チョウセンカマキリ。



エノキの葉上にゴマダラチョウの卵が見つかりました。



シロタモにアオスジアゲハの卵と幼虫がたくさん付いていました。



西日本に多いといわれている赤花のゲンノショウコ。